

平成20年度決算 健全化判断比率の状況 市町名:紀北町		実質赤字比率 (%)	-	実質公債費比率(3ヶ年平均)					
比率の状況		連結実質赤字比率 (%)	-	区分		平成18年度 決算額(単位:千円、%)	平成19年度 決算額(単位:千円、%)	平成20年度 決算額(単位:千円、%)	
		実質公債費比率 (%)	14.7	公債費充当一般財源等額(繰上償還額、公営企業債償還額及び満期一括地方債の元金に係るものを除く)(1)		1,555,849	1,595,558	1,570,151	
		将来負担比率 (%)	80.6	(1)のうち都市計画事業の財源として発行された地方債償還額に充当した都市計画税額)		0	0	0	
実質赤字比率				満期一括地方債の一年当たりの元金償還額に相当するもの(年度割相当額)等(2)		0	0	0	
区分		決算額(単位:千円、%)		公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金(3)		39,535	43,831	41,671	
一般会計等の実質収支額(A)		269,528		一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる補助金又は負担金(4)		34,942	15,235	15,357	
標準財政規模(B)		6,066,342		債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの(5)		2,255	2,655	2,941	
実質赤字比率(A)/(B)×100		-		一時借入金の利子(6)		0	0	0	
※黒字の場合は、比率を「-」としている。				災害復旧費等に係る基準財政需要額(7)		472,450	565,639	647,270	
				(7)の準元利償還金に係るもの(8)		0	0	0	
				事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(9)		330,375	337,834	305,974	
連結実質赤字比率				(9)の準元利償還金に係るもの(10)		0	0	0	
区分		決算額 (単位:千円、%)		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(11)		0	0	0	
一般会計		269,528		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(12)		10,073	10,213	10,620	
実質収支	一般会計等			小計 ((1)~(6))-(7)~(12)) (A)		819,683	743,593	666,256	
				標準財政規模(13)		5,846,271	5,872,680	6,066,342	
				(7)~(12)の額(14)		812,898	913,686	963,864	
				小計 (13)-(14) (B)		5,033,373	4,958,994	5,102,478	
				実質公債費比率 (A)/(B)×100		16.28	14.99	13.06	
				将来負担比率					
資金不足額又は資金剰余額	法適用事業法非適用事業	水道事業会計		471,992		区分		将来負担額(単位:千円、%)	左の内訳
						(N-1)年度末一般会計等の地方債現在高(1)		12,267,785	(2)の内訳
						債務負担行為に基づく支出予定額(2)		0	-
						一般会計以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額(3)		422,579	
						組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額(4)		125,952	
実質収支	その他特別会計					退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額(5)		2,517,897	
						設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額(6)		0	(3)の内訳
						連結実質赤字額(7)		0	水道事業会計
						組合等の連結実質赤字相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額(8)		0	422,579
						(N-1)年度末の充当可能基金現在高(9)		2,106,219	
		国民健康保険事業特別会計		151,561		特定の歳入見込額(10)		541,860	
		老人保健特別会計		21,035		((10)のうち都市計画税額)		0	
		介護サービス事業特別会計		9,282		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額(11)		8,568,568	(6)の内訳
		後期高齢者医療特別会計		4,117		小計 (将来負担額-((9)~(11))) (A)		4,117,566	将来負担額(単位:千円)
						標準財政規模(12)		6,066,342	
						災害復旧費等に係る基準財政需要額(13)		647,270	
						(13)の準元利償還金に係るもの(14)		0	
						事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(15)		305,974	
						(15)の準元利償還金に係るもの(16)		0	
		連結実質収支額(A)		927,515		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金(17)		0	
		標準財政規模(B)		6,066,342		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)(18)		10,620	
		連結実質赤字比率(A)/(B)×100		-		小計 (標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(18) (B)		5,102,478	
※黒字の場合は、比率を「-」としている。				将来負担比率 (A)/(B)×100		80.6		※将来負担見込がない場合は、比率を「-」としている。	